どうなる？子育て支援

くらし

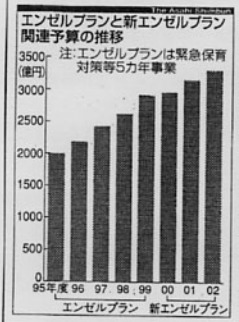
月曜日 環境・安全 kankyo@
火曜日 仕事・年金 shigoto-nenkin@
水曜日 木曜日 医療・介護 iryo-kaigo@
■金曜日 少子 shoushi@
土曜日 消費 shouhi@
@以下はいずれも ed.asahi.com

カット・和田誠

02年度政府予算案を見る

保育や親の交流に重点

02年度政府予算案が決まりましたが、緊縮型予算の中で、子育て支援にはどんな事業が盛り込まれているのでしょうか。また専門家はこの予算をどうみるのか、紹介します。（学芸部・加来　由子）



子育て支援は、小泉内閣の重点施策のひとつになっており、緊縮予算の中、着実に伸びている。例えば、施策の柱とされてきた「新エンゼルプラン」の予算額の推移を、95年度から実施された緊急保育対策等5カ年事業（エンゼルプラン）とあわせてみると、95年度には1998億円だったものが、来年度には3304億円になった＝グラフ。また、保育所運営費も年々増え続け、今年度の3915億円から来年度は4071億円に伸びている。

【新エンゼルプランの目標】

	2000年度	01年度	02年度予算(案)	04年度目標値
0～2歳児の受け入れの拡大	(59.3) 59.8万人	61.8万人	64.4万人	68万人
延長保育	(8,052) 8,000	9,000	10,000	10,000
休日保育	(152) 100	200	450	300
地域子育て支援センター	(1,376) 1,800	2,100	2,400	3,000
一時保育	(1,700) 1,800	2,500	3,500	3,000
ファミリー・サポート・センター	(116) 82	182	286	180
放課後児童クラブ	(9,401) 9,500	10,000	10,800	11,500

注：単位はカ所。2000年度の上段（　）は実績値

きょうは「子育て支援の予算」

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。
<郵便>〒104・8011　朝日新聞社　家庭面
<ファクス>03・3545・6967
<eメール>テーマ別にアドレスがあります。タイトル下をご覧下さい。
アサヒ・コムの「くらし」のページはwww.asahi.com/life/

オトコのミカタ

NGO福岡ネットワーク副代表
角　正信さん(54)

自分の道を探して

30年以上、アジア各国で医療や教育、農村指導などのボランティアに携わっています。インドやインドネシア、タイなどの農村は貧しくて施設やサービスも整っていないし、乳児の死亡率もいまだに高い。でも相互扶助の意識が高く、地域で子育てをしています。これは21世紀、日本が見直すべき点でしょう。

目の前で困っている人がいたらとにかく動くのがボランティア。「初めてなのでやり方が分からない」というのは禁句です。子育ても同じだと思います。熟練してから子育てを始める親なんていない。その場にたった時、周りの知恵を借り、試行錯誤しながら自分の道を探していくもの。それなのに、今はマニュアルにばかり頼るから、予期せぬことがあるとうろたえて、時には虐待にまで至ってしまうケースもあるのではないでしょうか。

自分のことをいえば、結婚13年目にできた一人娘がドイツの大学に留学していますが、「生きるとは」「愛とは」と、緊張感のあるメールのやりとりをしています。「ボランティア活動で色々な人を助けているけれど自分の家族に対してはどうなの」などと手厳しいですね。（談）